

医療安全管理シンポジウム

電子カルテにおける注射薬誤処方 に対する取り組み

平成24年11月22日

静岡県立静岡がんセンター看護部

安全管理担当 中川 麻美



本日の内容

- ◆院内報告システムについて
意見報告内容
- ◆検討部会の位置付けと構成について
院内RM・QC委員会と検討部会
- ◆誤処方によるインシデント報告について
検討と対応策

スクリーンショットの構成:

- 左側メニュー (SCC [ポータル画面]):**
 - 管理 | 共通 | 患者選択 | 受付 | その他 | まち | いらい
 - 院内 | Notes | 勤務管理システム | ATOK登録申請 | //sccnotes/ALL/HISB...
 - SCCノート連携
 - 新システム改善要望
 - 新システム操作Q&A
 - Notes掲示板
 - 常用資料
 - 職員録(電話帳)
 - ・部門番号
 - ・病棟代表
 - ・FAX一覧
 - 各種申請窓口
 - 業務マニュアル
 - 臨床・業務指書
 - 看護計画参照DB
 - 担当医師一覧
 - 初診外来担当
 - 専門外来担当
 - データ参照
 - DPC病名
 - 薬剤師H.P.
 - 抗血小板剤
 - 図表検索
 - ペクトリウム略証
 - 検査項目追加
 - ダウンロード

- 中央上部 (SCC [ポータル画面]):**
- 管理 | 共通 | 患者選択 | 受付 | その他
- 院内 | Notes
- 中央下部 (ワークスペース - IBM Lotus Notes):**
- ファイル(F) | 編集(E) | 表示(V) | 作成(C) | ツール(T) | ヘルプ(H)
- ワークスペース | インシデント報告 - 01... | 各種意見報告 - 対応管理... | 日報 - 01業務報告(新...)
- MAIN | その他
- インシデント報告 / SCCNOTES
- 各種意見報告 / SCCNOTES
- 日報 / SCCNOTES
- 常用資料 / SCCNOTES
- 掲示板(全体) / SCCNOTES
- 職員録 / SCCNOTES
- 業務マニュアル / SCCNOTES
- 静岡がんセンターのアドレス帳 / SCCNOTES
- ブックマーク (85) / Local
- 処置セット変更申請 / SCCNOTES
- 電子会議室 / SCCNOTES
- 診療情報管理 / SCCNOTES
- 幹部予定表 / SCCNOTES
- 全体予定表 / SCCNOTES
- リスクマネジメント / SCCNOTES
- DBライブラリ / SCCNOTES

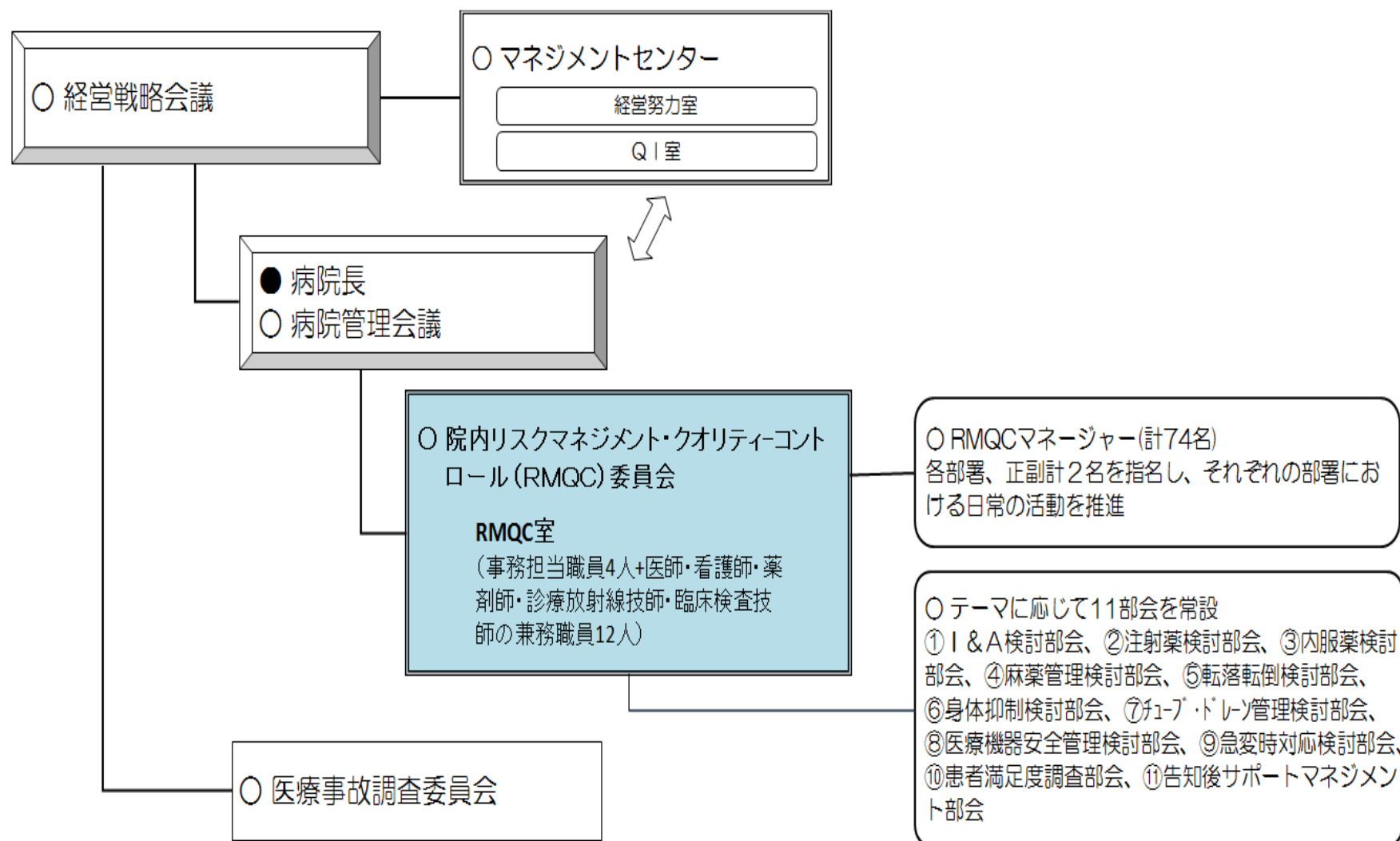
クリック!

Notes(ノーツ)

医療安全に関する報告内容

- 1 インシデント・アクシデント報告
 ・速報 ・転倒転落報告
- 2 続発症報告
- 3 医薬品副作用報告
- 4 医療機器不具合報告
- 5 暴力・暴言報告

医療安全に関する組織体制



RM・QC委員会

1. インシデント・アクシデント(I&A)検討部会
2. 内服薬検討部会
3. 注射薬検討部会
4. 麻薬管理基準検討部会
5. 転倒転落防止検討部会
6. 身体抑制検討部会
7. チューブ・ドレーン管理検討部会
8. 医療機器安全管理検討部会
9. 告知後サポートマネージメント部会
10. 患者満足度調査部会
11. 急変時対応検討部会

インシデント報告(事例)

正

『**静注用キシロカイン2%5ml・20A**』を処方

誤

3文字検索・「キシロ」で表示された複数の
薬品から誤った用法・用量の薬剤を選択

キシロカイン注射液2%100ml・1Vが処方

原因

1. 電子カルテシステム機能

- 1) 薬剤処方時に、薬剤名の3文字を入力すると薬剤の検索ができる。
- 2) 同一薬品名であっても用量・用法の異なる複数の薬品が表示される。

2. 薬品

複数規格や類似名称の薬品が多く存在する。

3文字検索

フコフム | 情報 10/16 | 注射

☐ 仮登録

カルテ表示 セット レジメン DI情報 累積投与量 全削除 RP削除 オルダー
薬品削除 チェック

外来 通常 処置センター

RP01 キシロ

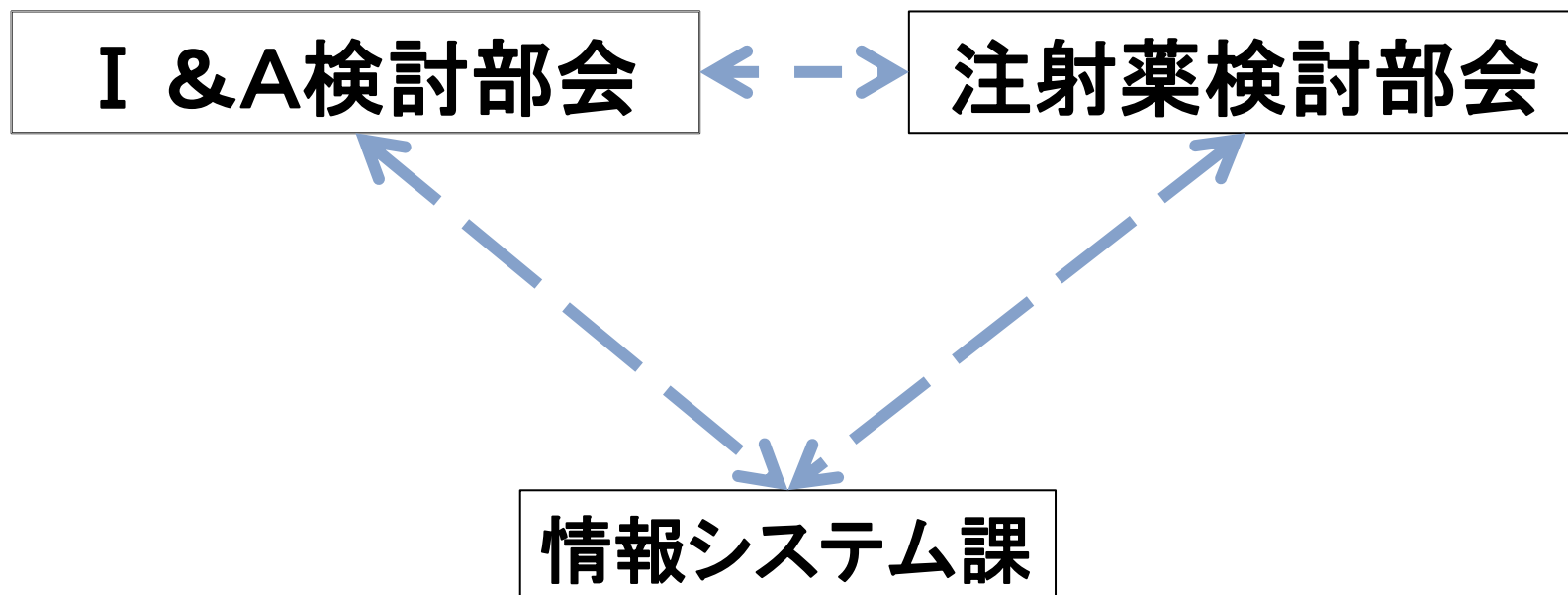
(静注用) キシロカイン2% 5mL
オリベス点滴用1% 2000mg/200mL
キシロカイン(注)[0.5%][E] 20mL
キシロカイン(注)[1%][E] 20mL
キシロカイン(注射液)2% 100mL
キシロカイン注ホリアンフ[1%] 10mL
キシロカイン注ホリアンフ[1%] 5mL
キシロカイン注ホリアンフ[2%] 10mL

☒ カナ検索 ☐ 英字検索

☒ タイミング表示 ☐ 電解質表示

1. オーダーする際に、局所麻酔用と気づかずに選択してしまう。
2. 静脈用と局所麻酔用の区別がつきにくい。

対策検討部署



同様の事例発生件数について調査

***過去2年間で計6回のオーダーミスがあることが明らかとなった。**

意見(I & A検討部会)

1. 局所麻酔薬にはオーダー時「局所麻酔剤です」というアラートを出す。
2. 注射オーダーができないように選択画面から削除する。
3. カルテ上の薬剤名の表記方法を変更する。

意見(注射薬検討部会)

1. アラート・メッセージを表示しても多忙時には気付かないことがある。
2. 『キシロカイン注射液2%100ml』は、注射オーダーしないため削除すべきである。
3. 静脈用と局所麻酔用の区別が画面上つきにくい。
4. 「局所麻酔剤」と表記できない場合は、オーダーができないようにする。
5. 全職員への情報提供・周知事項
 - 1) キシロカイン注射液2%100mlは局所麻酔剤であること。
 - 2) 防腐剤が含まれているため、静脈注射しないこと。

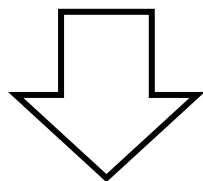
電子カルテ追加・修正機能の可能性 (情報システム課)

- ①オーダー時に、局所麻酔薬には「局所麻酔剤です」というアラートを出す。
⇒ 可能 コスト(+)
- ②注射オーダーができないように選択画面から削除する。
⇒ 可能 運用上の検討が必要
- ③カルテ上の薬剤名の表記方法を変更する。
⇒ 可能 コスト(-)

対策

薬品、特に麻酔薬に関して……

オーダー時の検索名称に各製剤の特徴を薬品名の先頭に表示する



選択時に誤認するリスクを減少できる

変更後の処方画面

局麻用と表示した

処方情報 | 情報# 10/16 | 注射

☐ 仮登録

カルテ表示 セット レジメン DI情報 累積投与量 全削除 RP削除 オーダー

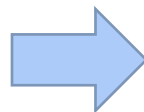
外来 通常 処置センター 薬品削除 チェック

RP01 キシロ

(静注用)キシロカイン2% 5mL
オリベス点滴用1% 2000mg/200mL
キシロカイン(注)[0.5%][E] 20mL
キシロカイン(注)[1%][E] 20mL
キシロカイン注射液2% 100mL
キシロカイン注ホリアンフ®[1%] 10mL
キシロカイン注ホリアンフ®[1%] 5mL
キシロカイン注ホリアンフ®[2%] 10mL

☒ カナ検索 ☐ 英字検索

☒ タイミング表示 ☐ 電解質表示



処方情報 | 情報# 1

☐ 仮登録

カルテ表示 レジメン DI情報 累積投与量 全削除 RP削除 オーダー

外来 通常 処置センター 薬品削除 チェック

RP01 キシロ

(静注用)キシロカイン2% 5mL
オリベス点滴用1% 2000mg/200mL
局麻用キシロカイン(注)[0.5%][E] 20mL
局麻用キシロカイン(注)[1%][E] 20mL
局麻用キシロカイン注射液2% 100mL
局麻用キシロカイン注ホリアンフ®[1%] 10mL
局麻用キシロカイン注ホリアンフ®[1%] 5mL
局麻用キシロカイン注ホリアンフ®[2%] 10mL

☒ カナ検索 ☐ 英字検索

☒ タイミング表示 ☐ 電解質表示

変更後の処方画面

ナビ | 履歴 | 検体 | 生理 | 内視鏡 | 放射線 | RI | 処方 | 注射 | 処置 | 診療予 | ▶

全て | 全科 | 実施入力 | 調製確定 | DO | 内容変更 | 中止

☐ 中止も表示 | レジ履歴 | 調製参照 | レジDO | 日付変更 | 再発行

実施日 | 入外 | 診療科 | 種別 | 登録番号 | 依頼医師 | 状況

2012-04-14	外	脳神外	外来臨時	20120414-0294		依頼中
------------	---	-----	------	---------------	--	-----

局麻用と表示

○ オーダー詳細情報 ○ 実施詳細情報 ラベル出力 コメント

手技	薬品名	用量	単位
最終依頼日時	2012-04-14 10:18:47	依頼医師	
点滴末梢(混注)	★実施済★ # S00823327-0020001		
	局麻用キシロカイン(注射液)2%100mL	100	mL
	実施日 2012-04-14		
	タイミング 10:47		
	点滴末梢(混注)		

プロフィール | 情報 10/16 | 注射

☐ 仮登録

カルテ表示 | セット | レジメン | DI情報 | 累積投与量 | 全削除 | RP削除 | オーダー

外来 | 通常 | 処置センター | 薬品削除 | チェック

RP01 | キシロ

(静注用)キシロカイン2% 5mL
オリベス点滴用1% 2000mg/200mL
局麻用キシロカイン(注)[0.5%][E] 20mL
局麻用キシロカイン(注)[1%][E] 20mL
局麻用キシロカイン(注射液)2%100mL
局麻用キシロカイン注ホリアンフ®[1%] 10mL
局麻用キシロカイン注ホリアンフ®[1%] 5mL
局麻用キシロカイン注ホリアンフ®[2%] 10mL

○ カナ検索 ○ 英字検索

○ タイミング表示 ○ 電解質表示

(藥劑部用)

注射箋

緊急注射

通常伝票

実施場所
処置センター

テスト ヤクザ 102

テスト 薬剤 02 様

発行日 2012/10/16
出力時間 12:58:19

初診・総合外来

2012/10/16 実施

患者ID 09990082 年齢 52歳 性別(男) 身長 160.0 cm 体重 52.0 Kg (1.5260 m²)
生年月日 1960/06/05

頁: 1/1

R p	貯法	薬品名 / 手技	処方量	換算量	番地	オーダー番号	オーダー医師
01	※	局麻用：キシロイン(注射液) 2%100mL ・皮内注射 ★★★★★★★★★★★★★★★以下余白★★★★ 薬剤(A716-) ＜＜ バクテラ錠 ＞＞ ＜＜ イーケイラ錠 500mg ＞＞ ＜＜ 「純生」オウ ＞＞	100mL				

テスト 薬剤

処置センター 初診総合外 10月

52歳 男性 ID = 09990082

(RP 01) 皮内注射

オーダー番号 S099900820033001

局麻用と表示

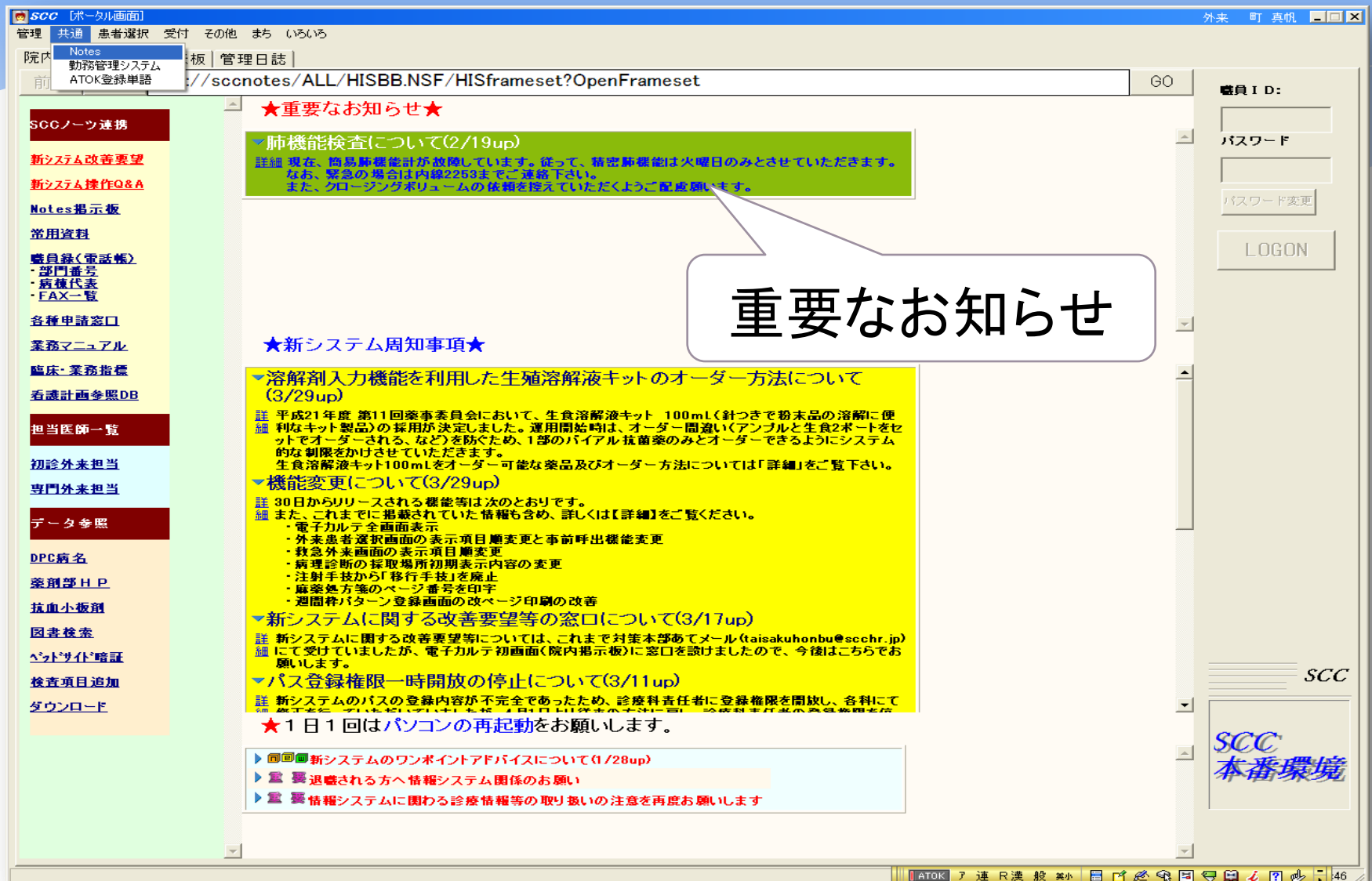
テスト 薬剤 02 様
処置センター 初診総合外 10月16日分
52歳 男性 ID = 09990082
(RP 01) 皮内注射
オーダー番号 S099900820033001

※局麻用:チロカイン(注射液)2%100mL

1 瓶



電子カルテの初画面



「先頭3文字が同一の医薬品」にご用心!!

ジェネリック医薬品の発売が続き、採用医薬品が増える中、類似名称の医薬品が多くなっています。

当院の医薬品処方オーダーは**先頭3文字を入力**するシステムになっていますが、それでも重複する医薬品がありますので、ご注意ください!!

★ 過去にインシデント報告があった事例 ★

	先頭3字	採用医薬品名	薬効分類
インシデント報告あり 静岡がんセンターで	マイス	マイスタン錠 5mg	抗てんかん薬
		マイスリー錠 5mg	催眠鎮静剤
	ノボラ	ノボラピッド【30 ミックス】注フレックスペン	抗糖尿病薬
		ノボラピッド注《300》フレックスペン	抗糖尿病薬
	エクセ	エクセグラン錠 100mg	抗てんかん薬
		エクセラーゼ Cap	健胃消化剤
インシデント報告あり 他施設で	ノルバ	ノルバデックス錠 10mg	抗悪性腫瘍剤（ホルモン剤）
		ノルバスク錠	カルシウム拮抗剤
	タキソ	タキソテール注	抗悪性腫瘍剤（アルカロイド系）
		タキソール注	抗悪性腫瘍剤（アルカロイド系）

★ この他にも先頭3字が同一の医薬品がいくつかあります。電子カルテ初画面の薬剤部 HP に「先頭3字が同一の医薬品リスト」が掲載されていますので、参考にしてください。

薬剤部 HP→お知らせ→リスクマネジメント関係→《先頭3字が同一の医薬品リスト》

問い合わせ先: 総務課 RM・QC 担当（内線4322）

《内容確認チェック欄》 各部署において、全員が内容を確認しサインをした後、リスクマネージャーが保管して下さい。

注意: 無断で、データの持ち出しや院外発表等への利用を禁止します。

処方指示・注射指示画面の 医薬品一覧の色が変更になります！

**インシデント
発生！**

「**マイス**」という3文字検索で表示される**マイスリー**（睡眠導入剤）と**マイスタン**（抗てんかん薬）の処方・選択間違いのインシデントが何件か発生しています。

そこで、以下のような画面の変更を行います。

変更① 選択画面の色を変更

これまでの選択画面では、どの医薬品が選択されているのかがわかりにくい状態でした。

今回、**選択している医薬品のみを青色で表示し**、その他の段をすべて白色にすることで、選択している医薬品をわかりやすくし、選択ミス进行防止します。

8月11日(火)
から変更しま
す！

変更② 一段目に「ダミー行」を追加

※「マイス」で検索した時のみ

クリックミスによる誤処方を防ぐため、一段目にダミー行を追加しました。(ダミーを選択しても、処方できません。)

「マイス」で検索した時には、カーソルを動かして目的の医薬品（マイスタン錠orマイスリー錠）を選択するようにお願いします。

院内RM・QC委員会<I&A検討部会>【問合せ先：総務課RMQC担当(内線4322)】

《内容確認チェック欄》各部署において、全員が内容を確認しサインをした後、リスクマネジャーが保管して下さい。

まとめ

1. 誤処方などインシデント発生時は、速やかに関係部署、委員会で原因究明にあたる。
2. あらゆる視点から意見をもらい対策を検討する。
3. 3文字検索による薬剤の選択ミスを防止するためには、選択する時にひと手間かける仕組みにする。
4. 周知すべき情報は電子カルテトップ画面等を用い、迅速かつ確実に情報提供する。
5. オーダー時の検索名称に各製剤の特徴を薬品名の先頭に表示後してから、処方間違いは発生していない。

静岡県立

静岡がんセンター

Shizuoka Cancer Center